

しよわ



今月の表紙 2023.11.3

昭和村民文化祭「保育所お遊戯発表会」

昭和村公民館において開催された村民文化祭において披露されたのは、昔話の「かちかち山」です。タヌキにやられてしまって、悲しみに暮れるお爺さんに寄り添い、一緒に涙を流すウサギさん達ですが、客席で見守るご家族を見つけてしまったのでしょうか。一瞬、俳優スイッチがオフになって、素敵な笑顔がこぼれます。

昭和小・中学校 文化祭開催

10月28日、昭和小公民館において、昭和小中学校文化祭が開催されました。日頃の学習の成果を織り交ぜた劇や、総合学習の発表、小中全員合唱などが行われました。

また、午後からは中学生の自主発表と題して、ダンスやギター演奏（歌付き）、落語など、自主的に取り組んできた練習の成果を披露してくれました。

昨年からは、合同文化祭での開催となりました。小中学生がお互いの発表を見学することで、今年度テーマ「つながり合って、未来へつなぐ」が実現された文化祭でした。



1



8



2



7



6



3



5



4

- ① 全員合唱
- ② 小学校1・2年の発表
- ③ 中学生による発表
- ④ 小学校3・4年の発表
- ⑤ 小学校5・6年の発表
- ⑥ 昭和中太鼓
- ⑦ 中学生によるギター演奏（自主発表）
- ⑧ 中学生によるダンス（自主発表）



秋の紅葉の中
村民文化祭開催

11月3日、昭和村公民館において、第61回昭和村民文化祭が開催されました。

館内には、絵画や短歌・陶芸などの作品が数多く展示されたほか、ホールにおいては、保育所園児によるお遊戯発表や村内芸能団体による多彩な芸能発表が行われました。



自治功労表彰式

令和5年度昭和村自治功労者表彰式が公民館ホールで行われ、村政の進展に寄与された方々や公益のために寄附された団体等が表彰され、それぞれに表彰状と記念品が贈られました。

受賞者を代表して、菅家敏章さん（小野川）が謝辞を述べました。表彰された皆様は次のとおりです。受賞おめでとうございます。



特別功労表彰	菅家 敏章	昭和村議会議員16年在職
特別功労表彰	東原 源伯	昭和村議会議員12年在職
功労表彰	栗城 徳雄	昭和村議会議員8年在職
功労表彰	渡部 節雄	昭和村議会議員8年在職
功労表彰	青木 秀元	昭和村議会議員8年在職
功労表彰	栗城 照美	昭和村教育委員10年在職
功労表彰	山川 一夫	昭和村民生委員13年在職
功労表彰	馬場 政之	昭和村社会教育委員14年在職
功労表彰	青木 秀之	昭和村社会教育委員14年在職
功労表彰	本名 信一	昭和村文化財保護審議委員会18年在職
功労表彰	五十嵐美智保	昭和村消防団員21年在職
功労表彰	山内 康次	昭和村消防団員21年在職
功労表彰	平野 勇一	昭和村消防団員21年在職
功労表彰	本名 大輔	昭和村消防団員21年在職
功労表彰	五十嵐幸三	昭和村統計調査員21年在職
善行表彰	滝谷建設工業株式会社	村に「300万円」を寄附
善行表彰	株式会社西部コンサルタント	村に「100万円」を寄附
善行表彰	高見 純子	村に「からむし織の着尺2着・帯2本」を寄贈
善行表彰	五十嵐裕一	清掃ボランティア活動（会津美里町在住）

からむし品評会 表彰式

自治功労者表彰に続き「第21回からむし品評会」が行われ、次の各賞が送られました。ご受賞誠におめでとうございます。

昭 和 村 長 賞	山 内 幸 子
JA 会 津 よ つ ば 支 店 長 賞	本 名 一 葉
(株) 奥 会 津 昭 和 村 振 興 公 社 社 長 賞	栗 城 萬 吉
昭 和 村 教 育 委 員 会 教 育 長 賞	栗 城 邦 子・大 波 司 麻・吉 村 菜 々 子
昭 和 村 から む し 生 産 技 術 保 存 協 会 長 賞	彦 沢 正 孝
門 元 有 寿	門 元 有 子
山 内 式 子	山 内 式 子
五 十 嵐 道 夫	五 十 嵐 道 夫
秋 山 恵 美 子・田 嶋 紀 佳	秋 山 恵 美 子・田 嶋 紀 佳
五 十 嵐 栄 司	五 十 嵐 栄 司
酒 井 睦 子	酒 井 睦 子





農産物品評会

文化祭同日、昭和村公民館テラスにおいて「農産物品評会・みのりのフェスティバル」が行われ、各地区より、農産物45点の立派な作物が出品されました。
厳正な審査の結果16点が選定され、次の賞が贈られました。



【指導農業士賞 白菜】



【昭和村農業委員長賞 キャベツ】



【昭和村長賞 里イモ】

令和5年度農産物品評会受賞者一覧

雑穀部門賞	奨励賞	奨励賞	奨励賞	技術賞	技術賞	技術賞	優秀賞	優秀賞	優秀賞	昭和小津よつば農協 昭和支店長賞	金山地区農業改良 普及協力会長賞	昭和小津よつば農協 昭和支店長賞	指導農業士賞	昭和村認定農業者 連絡協議会長賞	昭和村農業 委員長賞	昭和村長賞
ささげ	サツマイモ	ニンニク	春菊	きなこ豆	ジャガイモ	落花生	栽培なめこ	じゅうねん	長イモ	大聖護根	大根	ネギ	白菜	キャベツ	里イモ	
東原キミヨ(中津川)	五十嵐しおり(大芦)	佐々木洋子(松山)	小林澄枝(野尻)	五十嵐イチコ(大芦)	菅家敬子(中津川)	佐々木ユキ子(松山)	羽染兵吉(両原)	栗城秀策(中津川)	船木イミコ(中向)	小林眞利子(中向)	羽染正雄(両原)	齋藤由喜(中向)	菅家成哲(小野川)	舟木アキ子(中津川)	佐々木ユリ子(松山)	



会津中央病院 送迎バス運行開始

11月13日から毎週月曜日に、会津中央病院による医療送迎バスの運行が始まりました。
金山町から昭和村、会津美里町を経由し病院まで運行されます。
運行初日には、昭和村から2名の方のご利用がありました。

昭和村民文化祭 連携企画絵画展

会津若松市のARS
会津アート様（代表・中
丸正夫（金山町出身）
にご協力いただき、村民
文化祭連携企画絵画展を
開催しました。

期間中に小・中学校の
児童・生徒を対象に、展
示絵画の説明を行って
いただいた他、展示絵画の
一部を小・中学校に寄附
していただきました。

絵画展へのご協力及び
絵画を寄附していただき
ありがとうございました。



剣道大会 個人戦で優勝

11月11日、金山町にお
いて第30回金山町妖精の
里剣道大会が開催されま
した。昭和村、金山町、
三島町、南会津町（南郷）、
只見町、会津坂下町、会
津若松市、須賀川市から
小・中学生が参加し、当
村からは昭和剣友会が出
場しました。

団体戦と個人戦に出場
し、小学生男子4年以下
の部において、宮城敬太
さん（昭和小4年）がトー
ナメントを勝ち抜き、第
一位となりました。



チーム健闘！ふくしま駅伝大会

11月19日に第35回市町
村対抗福島県縦断駅伝競
走大会が開催され、岩谷
友太さん（昭和小学校教
諭）が6区8・3kmを、
本名萩さん（下中津川・

山梨学院大2年）が最長
区間である10区10・6km
を走り、チームは総合30
位と昨年35位を上回る好
成績を収めました。
なお、本名さんは区間
14位という好成绩で、村
の部区間賞を受賞しまし
た。





総務省及び全国過疎地域連盟は、毎年度、過疎地域の自立と風格の醸成を目指し、創意工夫により地域の活性化が図られている優良事例団体の表彰を行っています。

本村は、生産者・小中学校・関係機関で取り組んでいる、「昭和かすみ草百年産地を目指した取り組み」が評価され今回受賞となりました。

全国過疎地域連盟
会長賞受賞



11月1日より、A-oi On Demand型移動サービス「からむんバス」の運行が始まりました。

一番最初のお客様は、「からむんバス」の愛称提案者でもある、菅家朱美さんです。

新しい公共交通としての利活用に期待し、ドライバー3名と一緒に記念撮影を行いました。

からむんバス
運行スタート



11月5日に、博士峠ハイパス供用開始記念イベントとして「昭和時代のはたらく車大集合！」を喰丸小にて開催しました。

当日は天候にも恵まれ、多くの観光客で賑わいました。訪れた皆さんは、木造校舎とレトロな車が懐かしい時代を思い出させてくれる、など大変喜んでいました。

昭和時代の
はたらく車が大集合



11月10日に、役場から昭和小学校にかけて、幼年・少年消防クラブ防火パレードが行われました。

子供たちが鳴らす拍子木に合わせて「火の用心」と大きな声を響かせ、防火についてチラシを沿道の方に配りながら防火を呼びかけました。

幼年・少年消防クラブ
防火パレード



11月19日、昭和村公民館において会津権利擁護・成年後見センター主催の「劇で楽しく学ぶ成年後見制度」が開催され、村内外から約65名が参加しました。

あいづ安心ネット劇団による認知症をテーマにした劇の上演や、小池達哉弁護士による成年後見制度の講演が行われ、「分かりやすいかった。またやってほしい。」といったご意見が多数寄せられました。成年後見制度を身近に考える良い機会となりました。

劇で楽しく学ぶ
成年後見制度

公民館日誌

○少年教室「ハロウィンパーティーへようこそ」 10月21日

公民館で少年教室「ハロウィンパーティー」を開催しました。

昭和小中学校英語指導助手のアレクサンドラ先生と一緒に、英語にチャレンジしながら、Feed the Monster（モンスターに食べさせろ）、Marshmallow race（マシュマロレース）などハロウィンのゲームを楽しみました。児童は、工夫を凝らした自慢のコスチュームで参加し、コスチュームコンテストも盛り上がりました。



○少年教室・放課後児童クラブ「おでかけ学習」 10月30日

小学校の振替休日に合わせ、少年教室と放課後児童クラブ合同の「おでかけ学習」を開催しました。

お菓子の蔵太郎庵では、太郎庵で作られている様々な種類のお菓子の説明を聞き、窓越しに製造工程を見学しました。出来立てのお菓子のプレゼントもあり、ふわふわの食感に感動しながら美味しくいただきました。

ららちゃんランドセルでは、ランドセルが完成するまでの一連の生産工程を間近で見学しました。また、ランドセルの生地を使ったものづくり体験にも挑戦し、オリジナルのチャームを作りました。

（主催：公民館「少年教室」／共催：保健福祉課「放課後児童クラブ」）



○生涯学習講座「シニアビューティー講座」 11月13日

公民館で生涯学習講座「シニアビューティー講座」を開催しました。6月開催の春夏編に続き2回目となる講座では、秋冬編として、乾燥が気になるこれからの時季に合わせたお肌のお手入れ方法もお話いただきました。

資生堂講座担当の佐藤真理子さんに教えていただきながら、肌を生き生きとさせるお手入れや若々しい自然なお化粧のコツを体験しました。また、血行が良くなる体ほぐしや頭皮マッサージなど、ちょっとした空き時間に簡単にリラックスできる方法も体験しました。

（主催：公民館「生涯学習講座」／共催：保健福祉課）



防災・減災

通信・ネットワーク

農業・有害鳥獣

道路・河川

医療・介護

空き家

教育・子育て

移住・定住

みなさんの声 聞かせてください



「皆さんの声聞かせてください」事業へのご提案・ご意見を頂戴しましたので、その内容と、村からの回答をお知らせします。

※掲載の都合上、原文を簡潔に要約させて頂いている部分がございます。

ご提案・ご提言は、役場に備え付けの提案用紙または村ホームページの専用フォームから行えますので、お気軽にご意見をお寄せ下さい。



01

道の駅の裏に鯉のぼりを5月5日の前後、1ヶ月位の期間、つるしてはどうか
90代・男性 村内

【ご提案内容要旨】

今年には既に5月5日の子どもの日は過ぎてしまいました。以前には多かった鯉のぼりも、少子化で少なくなっています。以前使った鯉のぼりをまだ残している家もあると思います。それを寄付して頂いて、来年の子どもの日の前後に、道の駅の裏の林を使ってつるしたら、少し賑わいがあるって、明るく観光客を楽しませるのではないかと思います。この春、道の駅に提案したら、「検討する」という事だったが、人手もなく出来なかったようです。何とか協力して出来ないものでしょうか。尚、チラシで寄付を求めたら、集まるのではないかと思います。

【回答】

提案頂いたように大空を鯉のぼりが優雅に泳ぐ姿は見る人にとって気持ちのいい風景だと認識しています。しかし、道の駅の裏の林に鯉のぼりを吊すとすると、家庭にある鯉のぼりでは大きいため、高い位置まで枝の伐採や、木に結ぶ際の高所作業車などが必要であること、また横に吊すため優雅に泳ぐ姿は難しいと考えられます。入口付近に支柱を設置し、そこに泳がせる事の方が見た目にもいいと思われませんが、財政的な部分や、道の駅全体の景観なども合わせて総合的に判断する必要があるため検討させていただきます。

02

安心した子育て環境の実現について

40代・女性・村内

【ご提案内容要旨】

現在、進学先に会津若松市方面の中学・高校を選択した場合、下宿の利便（親戚縁者宅を含む）、もしくは保護者を伴う引越しが必須です。

子育て世帯の移住者が増えている今、市内に縁者がいないケースが出てきています。子の進学による経済的負担増、生業との両立困難により、離村や離職を検討する世帯も出てくる、もしくは既に出ていくのではないでしようか。

ここでの生活を続けたら、と思っている村民が村を離れる、というのは村にとっても大きな損害のほずです。なんとかバスを運行し、学生が会津若松市内へ自宅から通学できるようにしていただきたいです。

通学バスの実現が困難

なのであれば、かつて会津若松市に村で運営する寮があったそうですが、そうした施設を再び設けるということは困難でしょうか？ トンネル開通に伴い、交通の便が良くなるということで、寮の運営は矛盾するということも考え方もあるようですが、その選択肢も是非検討して頂きたいです。

また、昭和村単体での運営が困難なのであれば、奥会津3町村が協力するといった方法はどうかでしょうか。既存の物件を活用すれば、費用はさほど掛からずに済むのではないでしようか。そして、通院や入院で連日病院に行かねばならない人の利用も可能にしてはどうでしょうか。手軽に長期滞在できる場所があれば、どんなに助かるだろうと思います。

高校生までは、子に「いつてらっしゃい」とおさえりなさい」を言える子育て、それが叶わなく

とも、村で親が生活を続けながら安心した子育てが出来る環境の実現を切望します。

実現に向けて村に協力できることがあれば、子育て世帯は協力を惜しまないと思います。どうかご検討いただけたらと思います。

【回答】

① 通学バスの運行について

令和5年9月10日に、長年の悲願でありました国道401号博士峠工区が全線で供用開始となりました。年間を通しての通行が可能になるとともに、急カーブや狭隘区間の通行の難所も解消され、また、会津若松市内までの所要時間も短縮されるなど、国道401号博士峠を利用した会津若松市方面への交通手段の確保は、地域住民の期待が大きくなっていると認識しております。

このことから、高齢者等の不安解消や教育環境の充実、住民生活の向上等、本村にとりまして重要な施策の一つとなる会津若松市方面への通学や通院等に利用可能な交通手段の確保に向けて、鋭意検討を進めてまいります。

なお、医療送迎バスにつきましては、新たに11

月13日から会津中央病院の送迎バスが毎週月曜日に運行されることになりました。

② 村営の宿泊施設の設置について

学生の通学や通院を要する村民の負担軽減等を目的とした村営の宿泊施設につきましては、新たな建築や既存物件の利活用を含めた施設の確保や人員体制の調整、継続的な財源の確保など、運営面や運用面において多くの困難な課題があることから、現時点においては、村営による学生寮や宿泊施設の設置は考えておりませんので、通学や通院等に利用可能な会津若松市方面への交通手段の確保について、鋭意検討を進めてまいります。

なお、ご提案のありました奥会津町村の共同による施設の設置や運営につきましては、機会を捉えながら情報の提供に努めてまいります。

家屋を取り壊したら届出が必要です

住宅・倉庫・土蔵などの家屋を取り壊した時は、12月中に総務課住民係まで家屋滅失届を提出してください。

家屋滅失届が提出されていない場合は、課税対象となります。令和6年度の固定資産税は、令和6年1月1日現在の台帳登録分が課税対象となります。

なお、家屋を新築や増築された方もお知らせください。

【お問い合わせ】住民係 ☎ 57-2113

自動車の登録（変更・移転・まつ消）はお済みですか？

自動車税は、毎年4月1日現在で、運輸支局に登録されている所有者（割賦販売購入の場合は使用者）に課税されます。

例年、「持っていない車の納税通知書が届いた」、または「納税通知書が届かない」等の問い合わせが数多く寄せられています。

納税通知書が間違いなく届くように、次のような場合は3月末までに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。

- ①住所が変わった ②自動車を人に譲った ③廃車した など

【お問い合わせ】福島県会津地方振興局県税部 課税第2課 ☎ 0242-29-5261

高等工科学校生徒を募集します

募集職種	資格	受付期間	試験期日	将来の展望
高等工科学校生徒	男子中卒（見込含む）17歳未満の者	令和5年 10月1日 ～ 令和6年 1月5日	1次試験 令和6年 1月13日・14日 ※いずれか一日を 指定されます。 2次試験 令和6年 1月25日～28日 ※いずれか一日を 指定されます。	将来、陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を養成するため中学校卒業等を対象に採用する制度です。

応募先・詳しいお問い合わせ先 自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所
〒965-0825 会津若松市門田町黒岩字大坪57-1 TEL 0242-27-6724

12月4～10日は人権週間

法務省人権擁護局及び全国人権擁護委員連合会では、12月10日の「人権デー」を最終日とする1週間を人権週間と定め、当該週間を中心に啓発活動及び相談活動を行います。

また、人権週間に限らず電話相談を実施していますので、悩み事がありましたら、下記のダイヤルにお電話ください。

みんなの人権 110 番：0570-003-110

子どもの人権 110 番：0120-007-110

女性の人権ホットライン：0570-070-810

(相談時間：年末年始を除く平日、午前8時30分～午後5時15分)

【お問い合わせ】 福島地方法務局人権擁護課 ☎ 024-534-1994

借金の無料相談会【相談無料・秘密厳守】

財務省福島財務事務所では、専門相談員が借金を抱えお悩みの方から家計や借金の状況等を伺い、アドバイスを行うほか、必要に応じて弁護士などの専門家に引継ぎを行う相談会を開催します。まずは一人で悩まずお気軽にご相談下さい。

日時：令和5年12月19日(火) 13時～16時

(原則予約制・予約締切日12月18日)

会場：会津地方振興局(福島県会津若松合同庁舎) 本館 1階会議室

(会津若松市追手町7-5)

【予約受付先・お問い合わせ】 財務省福島財務事務所 理財課 ☎ 024-533-0064

(月～金・祝日のぞく) 8:30～16:30

※当日の受付状況により相談が可能な場合もあります。お気軽にお電話ください。

ふるさと納税 — ご寄附いただいた皆様ありがとうございます —



令和5年10月1日 ～ 令和5年10月31日まで

【寄附件数】 3件 【寄附金額】 24万円

ご寄附いただいた皆様

東京都 野坂秀夫 様 20万円

※寄附申込書において氏名公表可とされた方のみ掲載しております。
ご寄附は地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等村の抱える課題解決に活用させていただきます。

ご寄附いただきありがとうございました。

〔連載〕 昭和村の歴史と文化

（第12回）

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

渡し舟

からむしの営み展

2023年11月3日から、東京銀座のアトリエムジで「素材の源流を辿る 渡し舟 からむしの営み」展が、2024年1月28日まで開催されている。

東京ビッグサイトで、花の展示会を主催（JFMA・日本フローラルマーケティング協会、私は理事）した際に上京した11月15日に訪問したので以下に記す。

渡し舟は、昭和村喰丸の渡辺悦子さん・下中津川の舟木由貴子さんの二人による2015年からの活動。それぞれ2001年、2003年からからむし織り体験生として昭和村に移住された。私は2002年から、

に旗艦店を開設する動きが多くなっている。

無印良品は、八百屋・

書店・ホテルなど新業態のほか、アトリエギャラリーを併設した旗艦店を銀座に開設。その6階の2カ所のギャラリーをすべて使用し、今回のからむしの展示会が開かれた。このことはたいへん重要な出来事で、織姫事業30年の記念すべき年に開催されたことも記憶に残る。

6階のギャラリーには、

現物のススキ（カヤ）でからむし畑を再現し、収穫の道具類を陳列「季節に根ざした からむしの栽培」を表現。一方のギャラリーでは「渡し舟 からむしの営み」を、からむし引きから糸に、織りにと道具類を展示し、「これからのからむしを探る」

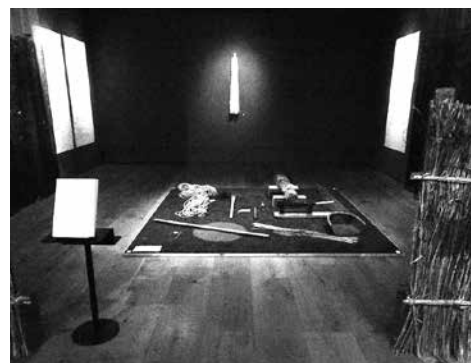
で布などの展示をしている。41点の道具・作品はギャラリーをつなぐ回廊の写真パネル・動画などで理解が進むようになっ

ている。こうした空間構成は主催者の良品計画と「たしろまさふみ」さんが担当された。ふたつのギャラリーに良品計画のスタッフが常駐され、来場者等の反応なども、それぞれにうかがった。

主催者は、この昭和村のからむし（その農作業と基層文化）を通じて、日本社会の私たちの暮らしを再考するきっかけになれば、としている。

会場入り口には英文によるパンフレット、日本語のパンフレットが準備されており、来日客の訪問も多い。

許可を得て撮影した写真で雰囲気をお伝えすると同時に、是非首都圏に住まわれている昭和村出身の方々への訪問をおすすめしたい。





5 時間目

「一貫校、一貫教育に向けて」

0歳～15歳まで
子供の成長を
見守るよ～



村では小中一貫教育を推進するべく、学校や保護者だけでなく、村民や村外の皆様にも、様々な情報や現状についてお知らせするため隔月で連載を行います。

【お問い合わせ】教育委員会 0241-57-2164



【小・中学校ホームページ】

昭和中学校長 土橋 康弘

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。また、過日の小中文化祭では多くの方にご来場いただき感謝申し上げます。前回の小学校の視点に続き、今回は中学校側からのお話をさせていただきます。

1 乗り入れ授業（中学校教員が小学校で教科指導を行う。5・6年生で実施）について

「乗り入れ授業をしている先生からの声」

- ◎中学校に入学するまでに身に付けてほしい内容を事前に教えることができるのがいいです。
- ◎小学生の様子も知ることができ、入学後もスムーズに授業が進められそうです。
- ◎小学校の教科内容を知ることができて、勉強になります。中学校で教える内容との関連を図り、同じ単元の授業でより発展的な授業を構想することが可能となります。



□理科の実験の様子 仙波先生



□社会科のグループ学習 齋藤先生



□国語科の書写指導 五十嵐先生

2 小中一貫教育の良さについて

- ◎ 9年間を見すえた指導計画を作成することで、子どもの発達段階に応じた授業や学校行事を生み出すことが可能。他学年との交流を図ることで社会性を学ぶ機会が増えます。
- ◎ 中学校の教職員が小学校段階での指導に関わることにより、児童の中学校への進学に対する不安が一定程度解消されます。（いわゆる「中1ギャップ」）
- ◎ 専門の免許を持った先生が乗り入れ授業を行うことで、より深い学びを行うことができます。興味・関心を持たせながら教科の指導ができます。
- ◎ 興味・関心が多様化する思春期前期において、中学校教員も含めた様々な教職員が指導に関わることにより、子どもたちのよさを多面的に評価したり、資質や能力を伸ばしたりすることができます。



【小・中合同文化祭の交流活動：全員合唱】



【総合学習における共通テーマ学習】

昭和村史料
探訪記

vol.49

地域おこし協力隊

松尾 悠亮

小中津川名家文書の紹介⑤

『公私摘要』の紹介(壹)

今回から4回にわたり『公私摘要』(こうしてきよう)という明治時代に書かれた昭和村の記録を紹介していきます。

1、『公私摘要』について

全六冊。タテ280mm×ヨコ170mmそれぞれ第壹號〜第六號の朱書が表紙にあります。第壹號(戊辰、初遍)・第貳號(戊辰、中遍)・第参號(戊辰、下編)は、それぞれ表紙が柿渋紙で、水色の紙が題箋として貼られています。第四號〜六號は、白い厚紙が表紙で、紙に直接「公私摘要」の題が書かれています。特に、第壹〜三號は、戊辰戦争の史料として、馬場勇伍氏(『乱雲 戊辰の晩秋』・星甚恵氏)・栗

城義綱「公私摘要初編」について)・吉田有子氏(『会津野尻組の戊辰戦争』)によって紹介されたことがあります。

第壹號の見返し部分に書かれた序に「事變萬集公私録ト題ス」と書かれています。この序は×が書かれ、さらに紙が貼られており消されていますが、当初は「公私摘要」ではなく「事變萬集公私録」を題としようとしていたようです。

『公私摘要』の编者(書いた人)は、第壹〜三號までは、栗城義綱(濱三)で、第四號以降は不明です。義綱は明治32年(1899)4月に亡くなったため、第六號に書かれた義和団事件(明治33)・日露戦争(明治37)・日露戦争(明治37)・義綱長男小太郎の北海道移住(明治42)の記事は、義綱以外の人物(おそらく小太郎)が書いたと思われる。

内容は、来月以降詳しく紹介しますが、代官・会津藩・明治政府からの触・法令といった公的な文書の写しを中心で、幕末から明治42年までの昭

和村(野尻組)・小中津川で起こった出来事がよく分かります。

2、栗城義綱について

『公私摘要』の第壹から三號は、小中津川の栗城義綱(濱三)という人物が書きました。今回『公私摘要』と一緒に寄贈していただいた系図書(和紙にペン書き)には次のように書かれています。

一八 義綱

小右衛門知義ノ長男トシテ天保十年十月二十三日生ル、
当村栗城新吾二女ツルヲ妻トス、
十八才ニシテ名主ノ職ヲ奉ズ、
明治戊辰戦ニ依リ新政府樹立御一新ニテ種々改革ニ遭遇ス、
明治二至リ戸長・用係・什長・野尻村初代村長奉職ス
明治三十二年四月十日積功院大圓義綱居士

※読点を適宜加えた

義綱について、からむし工芸博物館元職員が吉田有子氏が詳細に調査されました。詳しくは『会津野尻組の戊辰戦争』(からむし工芸博物館)をご覧ください。(続)



【画像】 公私摘要 全6冊
からむし工芸博物館所蔵

警察署からのお知らせ

年末年始における事件事故防止活動

年末年始は人の動きが活発になります。
福島県警察では、令和5年12月10日(日)～翌年1月7日(日)の期間中、住民の皆様や関係機関・団体と一体となった事件事故防止活動を展開します。

●事件・事故を防止するために●

☆なりすまし詐欺の被害に遭わないために、自宅の電話は常に留守番電話に設定し、相手や用件を確認しましょう。

☆夕暮れや夜間における交通事故を防止するため、ドライバーは前照灯を、歩行者は夜光反射材を効果的に活用しましょう。

☆飲酒運転の根絶のために「飲んだら乗るな」の基本を守りましょう。

昭和村内街頭犯罪等発生状況 (令和5年10月末現在)

区分	管内	昭和村
強盗	1	
空き巣	4	
忍び込み		
事務所荒らし		
出店荒らし	2	
自動車盗	2	
オートバイ盗		
自転車盗	2	
自販機ねらい		
車上ねらい		
ひったくり		
部品ねらい		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	9	0
その他刑法犯等	42	5
全刑法犯	51	5

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、令和5年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

年末・年始特別警戒実施

12月15日から1月15日まで

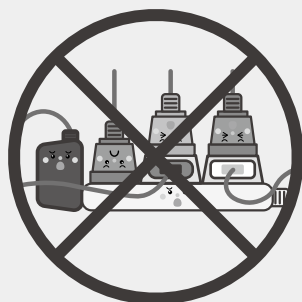
寒さが本格的になり、これからは火の取り扱いが多くなっていく季節です。
楽しい年末年始を迎えるために4つの注意点を家族みんなで守りましょう！



ストーブの上に洗濯物はダメ！



給油は火を消してから！



タコ足配線やめて！



目を離しちゃダメ！

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋12・1月の休日当番医＋

- 12月10日(日) 平野医院
☎ 0242-83-2243 (会津坂下町)
- 17日(日) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)
- 24日(日) 荒井医院
☎ 0242-83-2224 (会津坂下町)
- 1月1日(月・祝) 高田厚生病院
☎ 0242-54-2211 (会津美里町)
- 2日(火) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)
- 3日(水) 県立宮下病院
☎ 0241-52-2321 (三島町)
- 7日(日) 遠山眼科医院
☎ 0242-83-2011 (会津坂下町)
- 8日(月・祝) あかぎ内科消化器科医院
☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)

◆◆◆戸籍の窓口◆◆◆

令和5年10月1日～10月31日受付

- お誕生おめでとうございます
舟木 蒼くん (峻・あきよ) 下中津川
- ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

- おくやみ申し上げます
五十嵐 昭五さん 93歳 大芦
佐々木 秀英さん 72歳 松山
本名 ハマ子さん 89歳 下中津川
湯田 コキさん 95歳 小中津川
五十嵐 道夫さん 84歳 大芦

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆昭和村の人口◆◆◆

令和5年11月1日現在※住民基本台帳人口

人口	1,125人 (-4)	出生	1人
男	546人 (-2)	死亡	6人
女	579人 (-2)	転入	2人
世帯数	621戸 (-3)	転出	1人

◆◆◆すみれ荘だより◆◆◆

*つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30
(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合がありますのでご了承ください)

年末年始 (12月29日～1月3日) はお休みです。

健康ミニ情報

<ヒートショックについて>

急激な環境温度の変化により血圧が大きく変動することによって意識障害や心筋梗塞、脳梗塞のほか、死に至ることもある健康被害の総称です。

気温が下がる冬場に多くみられ、特に入浴時には室温が低い中で衣服を脱ぎ、湯船では温まるために温度変化が生じやすくヒートショックが起こりやすくなります。

予防のポイント

- ①入浴前に脱衣所や浴室を暖めておく
- ②湯船につかる前かけ湯をする
- ③湯温をぬるめにして、長湯はさける
- ④入浴前後に水分補給をする
- ⑤飲酒や食後すぐの入浴を避ける
- ⑥同居者に一声かけてから入浴する

交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。



◆◆◆今月の納税◆◆◆

- ◎ 固定資産税 3期
- ◎ 国民健康保険税 6期
- ◎ 後期高齢者医療保険料 5期
- ◎ 介護保険料 6期

〔納期限：令和5年12月25日〕



広報

しょうわ

2023

12

No.655

地域のしあわせづくり活動紹介「大芦げんきクラブ研修会」

大芦げんきクラブでは、以前開催した「大芦手づくり文化祭」をもう一度開催したいという思いから、喜多方市へ出向いて視察研修を行いました。

竹細工やガラス細工工房を訪れ、作り手さんから、作品に対する思いや工程などを熱心に聞き取っていました。

また、大イチョウで有名な長床や会津大佛で知られる願成寺も訪れ、いつもの体操教室の代わりにウォーキングを楽しむこともできて、充実した研修会になったようです。

(生活支援コーディネーター：和泉・小林)



みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数が、400人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

昭和村

LINE 公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加



ID: @showavill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

LINEで

昭和村からの お知らせ

を受け取ろう!!

しあわせ

師走ですね。あっという間に年末です。こう見えて、いつも慌ただしく走り回っていますが、今年は特に、色々ありました。時々、電池切れや、フリーズによって立ち止まった時に引き出しを開け、走馬灯のように思い返しては自問自答しています。

せっかく2本ある足なので、自分のためだけでなく、誰かのために使いたいと思うのは性分でしょうか。間違っても、誰かを蹴飛ばしたり、蹴落としたり、貶めたり、揚げ足を取ったり、マウントを取ったり（自分が相手より優位にあるとアピールする行為）するのには使わないよう、肝に銘じています。

家の掃除や年賀状の準備も気になりますが、「心事の棚卸し」に取り組むのはいかがでしょうか。気になる方は、「昭和村電子図書館」で検索！（と）

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
- 一、守りましょう
手技の智恵
- 一、創りましょう
おいしい水
豊かな大地
- 一、育てましょう
健やかな心と体
長寿の里
- 一、広げましょう
助け合う心
いたわりの気持ち
- 明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp

発行日：令和5年12月6日
編集・企画：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: https://www.vill.showa.fukushima.jp/